

第36回 岡大サイエンスカフェ

多彩な季節感を育む 日本の気候環境



～季節の移ろいにも注目した文化理解教育との接点～

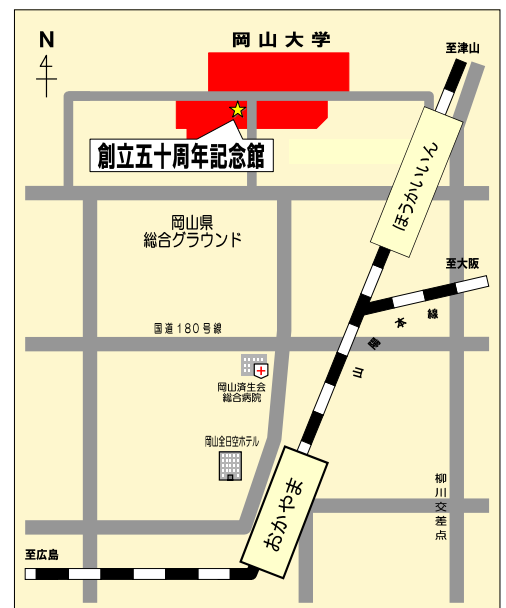
講師 岡山大学大学院教育学研究科自然教育学系理科教育講座
教授 加藤 内蔵進（専門：気象学・気候学）



日本付近は、中緯度に位置しながらアジアモンスーンの影響も強く受け、梅雨や冬の日本海側の大雪の他、細かい時間間隔で『大きく移ろう季節』など、独特な季節サイクルを示します。日本の文化は、このような気候環境の中で育まれる多彩な季節感にも大きな影響を受けています。そこで今回は、『季節の移ろい』にも注目して、日本の気候系に関する研究結果を紹介するとともに、和歌や唱歌、あるいは絵画等に表現された季節感との関わりを探ります（例えば、「秋から冬への遷移と『時雨』」、等）。それらの知見を統合し、本研究グループで行っている、環境・地学・地理教育と文化理解教育との学際的連携に関する研究も若干紹介したいと思います。これらは、ESD的視点の涵養も意識したものです。

参加者募集

- ◆開催日時
平成25年4月12日（金）
午後6:00～7:30
- ◆開催場所
岡山大学創立五十周年記念館2階
- ◆申込先
岡山大学研究推進産学官連携機構
TEL : 086-251-7112 FAX : 086-251-8467
E-mail : s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp
http://www.okayama-u.net/renkei/contents/04_04.html
- 氏名・年齢・連絡先・車で来られる方は明記ください
※できるだけ公共交通機関をご利用ください
- ◆締め切り
平成25年4月9日（火）午後5時
- ◆参加費
無料（飲みもの含む）
- ◆問い合わせ先
研究推進本部 野木・松田 TEL: 086-251-7112



本催しは岡山県生涯学習大学連携講座として登録されております

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも